

患者氏名	○	様	病名：	症状：	主治医：	○	印	受け持ち看護師：
月日	1月0日			1月1日				
項目	入院（手術前日）			手術前				
達成目標	・安心して手術に臨むことが出来る			・安心して手術に臨むことが出来る				
治療・薬剤 （内服）	・日頃飲んでいる薬がありましたら確認をしますので看護師に渡して下さい ・持参の薬は中止と言われていない薬のみ内服して下さい ・夕方頃に子宮の入口を広げるための処置をします ・膣内処置後に看護師が渡す抗生剤を夕方に1錠内服します ・薬物治療について文書を用いて担当薬剤師が説明します			・指示された薬のみ内服して下さい ・当日内服 有・無（薬名_____） ・手術室に9時に入室される方以外は点滴が始まります				
活動・安静度	・安静度に制限はありません ・入浴またはシャワーに入って清潔にして下さい ・マニキュア、ペディキュア(ジェルネイル、スカルプネイル)ははずして下さい			・点滴が始まりましたら、なるべく安静にして下さい ・洗面、歯磨きはいつもどおりにおこなって下さい ・髪が長い方は束ねて下さい				
食事	・昼から食事ができます、21時以降は食べられません ・特別な栄養管理の必要性(有・無) 栄養管理が必要な場合は、文書を用いて管理栄養士が説明します ・指定された飲み物のみ、手術当日_____時まで飲んで構いません			・食事はできません				
排泄	・制限はありません							
患者様およびご家族への説明	・外来通院中に手術の説明を受けてない方は医師からの説明があります ・麻酔医からの説明があります ・看護師から手術前後の流れについての説明があります 《準備して頂く物》 生理用ナプキン5枚以上（夜用） T字帯またはフリーパンティー1枚（病棟でも準備可能） 血栓予防ハイソックス（病棟で準備します） 《提出して頂く物》 手術同意書、麻酔同意書、輸血同意書などの書類 ナプキン1枚、T字帯またはフリーパンティー			《手術室へ行く前に》 ・排尿、排便を済ませて下さい ・入れ歯、眼鏡、コンタクトレンズ、腕時計、指輪、ピアス、ネックレス、ヘアピン、ウィッグ（かつら）、湿布など体に身に付けているものはすべてはずして下さい ・貴重品は金庫に入れるかご家族に管理をお願いして下さい ・血栓予防のハイソックスを履きます ・手術室から連絡が入ったらご家族の方も一緒に手術室に歩いて行きます ・ご家族は終了まで手術待合室でお待ち下さい ・院内で使用可能なPHSを借用希望の方は手術室で看護師に伝えて下さい				

注1 場合によっては内容を変更することがあります。

a01000006a

0
0

<<入院診療計画書・退院療養計画書>>

子宮鏡下手術を受ける患者さまへ 2-2

患者氏名	〇様		
月日	1月1日	1月2日	1月2日
項目	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後1日目～退院日
達成目標	・出血や痛みがなく経過する  ・退院後の生活に不安なく退院できる ・歩行できる		
治療・薬剤 (内服)	・酸素マスク、点滴は引き続きおこないます ・足に血栓予防のためのマッサージ器をつけます 	・午前中に点滴が終了します ・午前中にマッサージ器ははずします ・抗生剤の内服薬が朝から始まります ・中止と言われていない薬は再開して下さい	《退院日の流れ》 ・朝10時に退院の手続きができます ・会計が終わりましたら病棟カウンターにお寄り下さい ・診察券と次回外来予約票をお渡しします ・リストバンドは退院時に看護師がはずします
活動・安静度	・ベッド上安静ですが、横向きは自由にして構いません ・安静度は看護師よりその都度お知らせします	・初めてのトイレ歩行は看護師が付き添います ・めまいやふらつきがなければ自由に歩けます ・午前中に体を拭きます	・制限はありません
食事	・禁飲食です ・酸素終了後飲水できます	・朝から常食（治療食）が始まります	・制限はありません
排泄	・尿の管が入っていますので自然に尿が排泄されます ・便意があるときは看護師に伝えてください	・午前中に尿の管を抜きますのでトイレで排泄できます	・制限はありません
患者様およびご家族への説明	・手術後に痛みや吐き気があれば我慢せずにお知らせ下さい	《退院後の注意点》 ・出血や発熱がありましたら、決められた日以外でも外来受診をして下さい ・退院後は入浴できますので、全身を清潔にして下さい ・性交渉は医師の許可をもらうまで控えて下さい 	

注1 場合によっては内容を変更することがあります。072004 2025.12.22

リハビリテーション・退院支援が必要な場合は、文書を用いて説明します

年 月 日 患者氏名

(代理人の場合) 代理人名

(続柄)

国家公務員共済組合連合会 立川病院